

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）における各地の状況

小児神経メーリングリスト：蔵王セミナー ML で流れた内容を、個人名を除いて抜粋しています。

ML については <http://square.umin.ac.jp/shiihara/> ご参照下さい。

本 ML に所属していながら情報が得られた居ない地域もあり、そういった地域では更に悲惨な状況であるのかもしれませんが。各施設毎に投稿日時順に掲載しています。

今回の災害で多くの方の命が失われたのは非常に残念な事です。そして物流が遮られ本来であれば助かるはずの命が失われる事、あるいは失われつつある事を非常に危惧しております。

本内容をご参照いただき、国内・国外各方面から可能な限りの支援が得られる事を強く期待しています。

群馬県立小児医療センター 神経内科 椎原隆

shiihara@gcmc.pref.gunma.jp

2011年3月16日

1. 東北大学医学部附属病院

2011年03月12日 21:00

現在東北大学病院にて勤務中です。

個人のイーモバイル端末を使って先ほどからメールが送受信可能になりました。病院の LAN システムは外部との通信はダウンしたままです。

東北大学病院の病棟は新しく免震構造のため、ほぼ無傷です。電力も病院に優先的に供給されており、上下水道も使用可能ですので最低限の通常診療は行っていますが、今後医薬品の不足が懸念されています。

沿岸部からの搬送はまだそれほど多くなく、逆に救助が遅れているのだと思うので心配です。しかし病棟は、停電のため自宅にいられない在宅人工呼吸器や在宅酸素の患者の受け入れでほぼ満床の状態です。

津波のために沿岸部で機能している病院は非常に限られており、特に小児科で機能している病院は仙台周辺に集中しているため、医局員が津波被災地区近くに行っても診療ができない状態です。

今後被災地区からの搬送が多数になった場合、重症患者受け入れ可能な県外の病院へさらに搬送という事態があるかもしれません。また状況報告を致します。よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

2011年03月15日 21:47

仙台市内でも携帯電話が繋がりにくく（特に Docomo）、on call 体制がとりづらいです。神経グループは小児科外来脳波室を当直室にしています。

電気が復旧する地域が少しずつ出てきているのですが、退院時に薬の処方 が 3 - 7 日分しかできず、ガソリンが不足していて次の病院受診が困難で、院外薬局もどこがやっているか分からない状態のため、退院を勧められずますます病院全体のベットがなくなっています。

宮城県沿岸部の病院はすべて壊滅的ですが、唯一機能している石巻赤十字病院の応援から戻った小児科医から先ほど報告を受けました。以下に書きますが、聞き伝えですので細かい間違いはご容赦下さい。

- ・小児に関してはまだそれほど受診が多くないが、両親の安否が不明の児などの受診が少なくない。1000人規模の避難所でも医師や看護師の配置は全くない。水含めすべての物資が不足していて、粉ミルクを避難所に配っても石油ストーブすらなくお湯が作れない。
- ・石巻赤十字病院自体の水も綱渡り状態でピストン輸送している。DMATはたくさんいるが、地元以外のボランティアの姿がほとんどない。これは車とヘリコプターしか移動手段がなく、ガソリンが不足していて病院へ近づけないことによると思います。
- ・気仙沼病院は2台ある自家発電機のうち1台が壊れたので、患者の搬送体制に入っている。女川町立病院は町の小高い丘にありますが、1階部分が津波で一時浸水し、周辺はがれきで埋まっていてまったく孤立している状態だが、医師3名と看護師50名で残った入院患者の診療を懸命に続けている。明日応援医師2名が自治医大関連病院から向かう予定。

阪神大震災と比べ、東北の特に沿岸部は交通手段が非常に限られており、津波で仙台空港や港が完全に破壊されたことも、あって物資輸送困難な状態が続いています。その地域に残っている水や食料で今は何とかなっていますが、今後治安が悪化する様な事態も起きるかもしれません。早急な物資輸送ルートの回復を願うばかりです。

2. 宮城県拓桃医療療育センター

2011年03月13日 02:54

皆様

昨夜は病院に泊まり自家発電でレスピ患者のケアなどうまく行くか確認しました。火曜までは軽油・灯油が持ちます。まだ病院では停電、断水状態で、携帯からのメールも圏外でできなかったのですが、家に帰り可能になりました。

何人かのナースの実家が海沿いにあり、両親と連絡が取れない状態でも病棟にて勤務している professionalism に心打たれました。惨憺たる海沿いの街々の状態に心で泣きながら仕事をしています。

2011年03月13日 22:05

やはり、ガソリン・灯油・軽油が足りません。昨夜6時間待って2000円分のガソリンをいれたスタッフがいます。私も帰路探しましたがどこもやっていませんでした。昨夜今日はガソリンのない院長を送り迎えしています。明日いっぱい私のガソリンも無くなります。職員も通勤ができないなど出てきました。水に関しては、病院では給湯機の中の3トンの水を抜いて使用しています。本日患者さんからの寄付や製菓

会社が水を持ってきてくれました。

自家発電が、手持ちの軽油・灯油で火曜まで持ちます。灯油・軽油5Lで1時間持ちます。それ以降は近くのスタンドに回してもらうよう御願ひしていますが、継続性は期待できませんので、レスピの4人を他院で御願ひできないか話し合いました。宮城県立こども病院でもやはり火曜あたりで自家発電が途絶えるようです。大学か県外で一時的にでもレスピ患者をあずかってもらえないか御願ひ中です。

3. 山形大学医学部附属病院

2011年03月14日 17:53

ご心配いただきありがとうございます。ようやくメールが開通しました。蔵王セミナーMLを介してのご配慮に心温まる思いです。

山形でも本棚が倒れたり、停電でたいへんでしたが、とりあえず身の回りのことはなんとかできるようになりました。

病院では、物流停止の影響で薬が2週間までしか出せず、検査も外注はストップし、試薬も1週間分しかストックがないため、必要最低限のものに限られています。ガソリンはもちろん、店からは食料がなくなり、外食産業やお弁当屋さんも休業しています。余震もまだ続いています。

より大きな災害に見舞われている方々に私どもとしてもできる限りのことをしたいと存じます。

4. 宮城県立こども病院

2011年03月13日 22:35

宮城県立こども病院の現況です（今朝9時の状態。今は自宅(電気復活)からWillcomで繋いでます）

宮城県立こども病院は免震構造のため建物被害はごく少ない状態です。おかげでこんな酷い事に沿岸部がなっているとは想像も出来ませんでした。一時ネットが使えていたのでそこで動画を見て愕然としました。

水道は使えています（水源に近いから、のようです）。

自家発電がガスによる発電のためあと2,3日、仙台市内中心部は電気が復活してのですが間に合うかどうか。人工呼吸器はともかくECMOやNICUの保育器等は人力というわけでは行かないので、自家発電が尽きた後は発電車、と想定されています。

電気の節約のため極力輸液ポンプも使っていません。側注もできるだけゆっくりワンショットにしています。

こういうときに電源不要なIPVは心強いですね。

低体温になりやすい子には仕方なく電気毛布を使っています。

それ以上にシビアなのが食糧で、今朝は付き添いご家族にはもう食糧渡せませんと頭を下げてきました。職員は自力手配です。

当院では情報からの途絶が最大の問題かもしれません。

ネットは(停電とは別の問題で)使えなくなりました。

電話はもちろん、ケータイの電波がまったく届きません(どのキャリアでも。被害当日はdocomoメール、i-mode、softbankのネット接続は可能だったのですが)ですから救急隊とも他の施設とも情報が届きません。

3,4km街中へ移動すればdocomoのアンテナが立つのですが……

神経科では在宅人工呼吸の子はほぼ全員電源確保避難入院しました。

この方達には、個室相部屋や4人部屋の移動もありうるとお話しています。

地震前から入院中のお子さんも含めて、24時間人工呼吸器の子が2名、夜だけ人

工呼吸器の子が5名。
吸引器の電源が無くて痰が引けないと困ってるお母さんが結構居ました。
電源無しで使える手動吸引機を全員に用意させるべきでした。

手回し式ラジオ&携帯充電器は必須!!
カップラーメン類は電気ガス水道がダメな時は非常食にならない、
というのが今回の教訓です。

2011年03月14日 09:47

今朝の宮城県立こども病院の情報です。
docomoのアンテナが立ってます。
電気が秋田から来ました!
通常の土日程度の消費になるよう制限してありますが、これで助かりました。

自宅の停電から復帰されたかたに退院の相談をしました。

ガスの復旧の目処がたたないでオートクレーブと暖房が効かないです(NICU, ICUは電気で維持)。

病院の電話は全く繋がらず、外からの問い合わせも受けられません。
レスピの患者さんの相談はメール(できればdocomoのアドレスに)をお願いします

2011年03月15日 14:09

本日の状況です。
外来予約患者、処方受付はしておりますが2割程度しか来ておりません。
来てもらっても抗てんかん薬を1週間分しか処方出来ないの、
非常に貴重なガソリンを浪費させるのに忍びなく、
近医で処方箋をもらえるよう紹介状を書いています。

近隣の重症心身障害児施設エコー療育園は、自家発電の燃料がギリギリのタイミング
で電気が無事復活したようです。
暖房・水道はまだ復活していませんが、大きな被害は無いようでした。
短期入所のご家族と全く連絡がつかずお迎えに来ないのが問題のようです。
こちらも食糧が厳しいとのこと。

ガソリンは市内救急車にすら充分に行きわたらないという話なので、
本当に困ってます。もう私はサイアク1時間半~2時間かけて自宅から歩く気では
居ませんが。
困っている度合でいいますと、
(0)繋がらない電話、情報。うちの病院に問い合わせも出来ない状態。
(1)ガソリン
(2)食糧
(3)医薬品
でしょうか。

気仙沼市立病院への大学小児科医&こども病院小児科医のチームが本日出発しま
した。
マンパワー的に、医者は、正直、充分ここにも居ます。
でもそれをうまく連動させる為の情報と、
移動させるためのガソリンと、
働くための食糧と医療資材が非常に不足しているのが歯痒いです。